

第7回

もの作り! 管理者養成学校

4ヶ月集中講座

—— プロの管理者にしてお返しします! ——

対象者

職種／製造、生産・品質・原価管理、資材購買、外注管理、設計、生産技術部門で働いている人
役職／リーダー、班長、主任、係長、課長クラスの人、中小企業の経営者でいちから生産管理を学びたい人（あるいは数年以内にそうなりそうな人）

【講師】収益改善コンサルタント：西田順生（にしだ じゅんせい）

1977年神奈川大学工学部工業経営学科へ入学し、生産管理に魅了される。1981年同学科卒業。(株)村田製作所グループ及び(株)ナナオにて生産管理・外注管理・購買の実務を経験。多くの納期・品質・原価の改善実績を持つ。若干36歳で国家資格技術士（経営工学部門）に合格。1996年コンサルタントとして独立。

現在、「製造業のための」収益改善コンサルティング会社：株式会社 西田経営技術士事務所 代表取締役を務める。

2006年「収益改善プログラム（IPP）」を開発。多くの会社に導入され、利益アップに貢献している。

豊富な経験に裏打ちされた平易な説明には高い評価があり、主に首都圏、東海、北陸、近畿、九州地区の製造業に対して、経営指導を精力的に行っている。

〈講師実績〉

みずほ総合研究所(株)……………14回
日本経営合理化協会……………14回
三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)……27回
その他大手、官公庁……………17回
自社主催……………33回

〈主著〉

『儲けの9割は「値決め」で決まる!』『5人分の仕事を3人で回す「ムダ時間」削減術』『買いや叩かれない会社の3つの戦略』『緊急!収益改善会議』以上中経出版より、『作る前にコストダウンする技術』、『粗利を2倍にする価格決定論』以上PHP研究所より、その他多数あり。

—— 生産管理と出会って35年 ——
株式会社 西田経営技術士事務所
代表取締役・技術士

西田 順生



“製造業のための”収益改善コンサルティング会社
株式会社 西田経営技術士事務所

あるプロ野球選手の話です。——「長打を打つためには、ダウンスイングに心がけ、ボールの中心点よりやや下をたたき、上向きのスピンをかけないとボールを遠くに飛ばすことができない。これがバッティングの原理原則である。しかし素人は、この原理原則を知らずに「ただ遠くに飛ばすぞっ!」といった気持ちだけが先行し、アップスイングになっている。このようなスイングを何千回何万回行っても、長打は期待できない。」——と。

この話は、もの作りの現場へも適用できます。

経営者であれば、もの作りには材料を加工するといった「固有技術」と工程管理・品質管理・原価管理といった「管理技術」の二つがないと上手に商売ができないということは、理解されておられます。

しかし現実には——。「最近利益率が低くなって来た」とか、「納期に追われているだけで、何をしているのか分からない」とか、「不良ばかりでクレームが絶えない」といった現象が顕著になっている工場が増えています。

このように至る原因は、私は現場や実務のキーマンである管理者が、「生産管理の原理原則」を知らずに、「勘・経験・度胸」だけで仕事をしているからだと思っています。

その証拠として、管理者につきの質問をしてみてください。

「原単位とは何か?」——。ズバリ申し上げて、この答えを出せないような管理者は、「生産管理の原理原則」を知らない人たちです。このような管理者が、いくら多くの汗をかいたとしても「労多くして益なし」の状態が続くだけで、一向に会社は良くなりません。

あなたの会社が、このような様相を呈しないよう、今すぐ管理者に対する本格的な教育を施す必要があります。

このセミナーでは、管理者が現場で即活かせる手法が「スツト」分かるように、演習や実習をたくさん盛り込んであります。

もちろん、生産管理の基礎的なことから、応用編まで幅広くプログラムしてありますので、管理者の実力を上げていきたい貴社にピッタリの内容になっています。

当社主催のセミナーは、最近満席になることが多くっております。毎年好評のこの学校。お席の確保のために今すぐFAXを!



セミナーカリキュラム

プログラム
【第1日目】

もの作りの常識と生産管理の常識

■セクションⅠ もの作りの常識

1. 管理とは	管理することはどのようなことか
2. 管理監督者	ヒトは何のために生きるのか?
3. 生産管理とは	そもそも、生産管理って何?
	まずは、受注生産と見込み生産の違いを知れ!
	需要の三要素を明確に説明できるか!?
	生産の四要素を明確に説明できるか!?

■セクションⅡ 生産計画で経営が決まる

1. 生産計画が生命線	なぜ生産計画が必要なのか
	生産計画の種類
	生産計画に必要な情報
	生産計画の正しい立て方(実習)
2. 生産統制で手を抜くな	生産統制ってどんなことをするのか?
	生産統制が弱いと…?
	生産統制の中心は現品管理だ!
3. 納期遅延を減らすコツ	納期トラブルがなぜ発生するのか知れ!
	納期トラブルの回避方法はこれだ!
	信頼される工程管理要員になる方法
4. 外注は製造工程の一部である	まずは外注と購買の違いを知る
	外注品質の向上策はこれだ!
	外注品の納期トラブル回避策

■セクションⅢ 宿題

1. 一つでも改善せよ	工場診断の進め方、個人ミッションの作成と改善の実行
-------------	---------------------------

プログラム
【第2日目】

4Mを徹底管理せよ——その1

■セクションⅠ Man: 作業者の上手な管理方法

1. IE全般	IEとは何か?
	IEの歴史を知ることが大切だ!
2. 作業研究	もの作りの基礎:作業研究を学ぶ
	標準時間を持たずして、物は作ってはいけない!
	自社にあった標準時間の算定方法を学ぶ
	ムダとりの定石:動作経済の20原則を知れ!
3. 単能工、多能工、知能工	多工程持ち、単工程持ち、多台持ちの違いは何か?
	多能工のメリットは何か?
	多能工化の正しい進め方
4. ムダとり	改善の基本精神10ヶ条
	7つのムダ
	ムダとりの定石:作業工程分析を活用せよ!(実習)

■セクションⅡ Machine: 設備の上手な管理方法

1. 設備管理	設備6大口スをいえるか!?
	負荷率、稼働率、操業率の違いを知っているか?
	設備総合効率を使って、設備をフルに動かせ!(実習)
2. 設備保全の正しい進め方	保全の種類とそれぞれの長短を学ぶ

■セクションⅢ 宿題

1. 前回の宿題のフォローアップ	工場診断の進め方、個人ミッションの作成と改善の実行
2. 次回の宿題について	次回の宿題について

本校から体得できるノウハウ

- (1) 管理者として最低限知っておかねばならない“もの作りの常識”
- (2) 原価上昇、品質・納期トラブル解消のための広義の生産管理技術
- (3) 4M(作業者、設備、材料、製造方法)を上手に管理する手法
- (4) 多品種少量、短納期に勝つ方法

本校の特徴

- (1) 毎月1回×4ヵ月間開催
- (2) 頭と体で学べる
- (3) 双方向の研修
- (4) 生産管理の基本から指導



このような企業様へ

- (1) 過去、管理者に対して、体系的な生産管理教育をしてこなかった企業様
- (2) 次世代の管理者に対して、体系的な生産管理教育を実施したい企業様
- (3) もの作りの基本すら知らない管理者をいちから教育したい企業様
- (4) 経営者の意図をくんだ仕事をしない管理者を再度教育したい企業様
- (5) 納期遅延をいつまで経っても解消できない管理者を基礎から教育したい企業様
- (6) 品質問題をいつまで経っても減らせない管理者を基礎から教育したい企業様
- (7) 原価意識をもって仕事をしない管理者を基本から教育したい企業様
- (8) 作業員に対して、管理者の立場で話せない管理者をなんとかしたい企業様

プログラム 【第4日目】

原価・品質管理の基本と 多品種少量・短納期生産

■セクションⅠ 原価管理の基本を学ぶ

1. 原価管理のイロハ	原価と価格を混同するな!
	そもそも原価管理って何?
	原価計画と原価統制の違いを説明できるか?
	コストリダクションの技術とは?
	原価計算の基本の基本を知る
2. もの作りの基本は原単位にあり	実際に原価計算を体験する
	あなたの会社の原単位は?

■セクションⅡ 品質管理の基本を学ぶ

1. 品質管理のイロハ	三つの品質とは?
	そもそも品質管理って何?
2. 検査を無視するな	品質改善の効果とコストの関係を学ぶ
	検査を計画することが先決だ! 検査結果を記録しなければ、検査にあらず!
3. ISO9000に騙されるな	対策は後から、まずは不良品を処置せよ
	不良原因の分析と対策には時間をかけてもいい(実習) 上流部門へのフィードバックがキーポイント
4. 日本のQCを見直せ	品質改善は、QCストーリーがベース
	初期管理をすればラクになる

■セクションⅢ 多品種少量・短納期に勝つ方法

1. 多品種少量・短納期は避けられないのか?	なぜ多品種少量・短納期生産が横行するのか?
	多品種少量・短納期はどのような問題点をもたらすのか?
	多品種少量・短納期の上手な対応方法
2. 段取り時間の削減方法	段取り時間短縮のメリットを列記できるか!?
	どうすれば簡単に段取り時間が短縮できるのか?
3. リードタイム短縮方法	リードタイムの種類を知っているか?
	リードタイム短縮のメリットを列記できるか!?
	すぐ出来るリードタイム短縮のテクニック

■セクションⅣ 宿題

1. 前回の宿題のフォローアップ	工場診断の進め方、個人ミッションの作成と改善の実行
2. 次回の宿題について	次回の宿題について(最終回につき、講師の評価結果は郵送となります。)

プログラム 【第3日目】

4Mを徹底管理せよ——その2

■セクションⅠ Material: 材料の上手な管理方法

1. 在庫管理の正しい進め方	悪い在庫と良い在庫
	在庫の種類が書けるか?
	在庫が合わないのは、商物一致の大原則を知らないからだ!
	在庫圧縮の効果を書けるか!?
	在庫を圧縮する具体的方法論
2. 代表的な発注方式	多くの企業が失敗している「カンバン方式」 パソコンを駆使した「MRPシステム」
3. 材料のコストダウン	材料のコストダウンには二つの方法しかない

■セクションⅡ Method: 方法の上手な管理方法

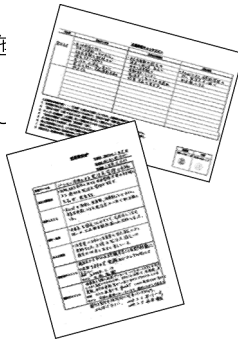
1. 技術力が将来を決定づける	固有技術と共有技術の違いを説明できるか?
	製品設計と生産設計の違いを説明できるか?
	技術標準が体系化されているか!?
	図面には、GTコードを使うことが原則である
2. 質の高い製品設計、工程設計をする方法	新製品立ち上げ管理と初期管理の違いが分かるか!?
	形骸化させてはならないDR(設計審査)
	トラブルを予測する技術:FMEAを学ぶ(実習)
	企画・設計段階から参画せよ:デザイン・イン
	コストダウンの王道:VEを学ぶ プロジェクトエンジニアリングの基礎を知る

■セクションⅢ 宿題

1. 前回の宿題のフォローアップ	工場診断の進め方、個人ミッションの作成と改善の実行
2. 次回の宿題について	次回の宿題について

理解を深めるための4つの仕掛け

- (1) 講師が講義したことを受講生がメモしていかないと、次の設問に回答できなくなったり、宿題がこなせなくなったりするよう仕掛けてあります。
- (2) 全4日間で75個以上の設問を設けてあります。それに回答していくことでより理解を深めていただけるように仕掛けてあります。
- (3) なお重要な項目については、全5回の実習を用意してあります。これによって体で覚えていただくよう仕掛けてあります。
- (4) さらに毎回の研修後に宿題を課し、次回提出していただくようにしてあります。具体的には、
 - ① チェックシートを使って「工場診断」を実施
 - ② 問題点を抽出し、
 - ③ 改善についての「個人ミッション」を作成し
 - ④ 実際に改善をしていただきます。
 - ⑤ さらにその結果を「成果報告書」に書き、
 - ⑥ 経営層のチェックを受け、
 - ⑦ 次回研修会に持参して頂き、
 - ⑧ それを講師が評価します。



- ◆2007年 第1回
- ◆2008年 第2回
- ◆2009年 第3回
- ◆2009年 第4回
- ◆2010年 第5回
- ◆2011年 第6回

なお、個別企業様への訪問研修は、過去13年で32回以上実施しております。

受講者の声

- 自分の会社の混乱原因が、生産管理にあるということが分かりました (東京都のHさん)
- セミナーを受講後、新たな気持ちで現場に帰られたことが一番の収穫 (東京都のIさん)
- 生産管理技術の再認識と同時に、自分の至らぬ点がはっきりとしました (埼玉県のDさん)
- 演習や実習が中心だったので、眠くならなかった (千葉県のスさん)
- 実習を取り入れた研修会だったので、すごくわかりやすく良かった (静岡県のMさん)

◆実施日時

- 第1回：2012年12月14日(金) 10:00～16:30
- 第2回：2013年 1月18日(金) 10:00～16:30
- 第3回：2013年 2月22日(金) 10:00～16:30
- 第4回：2013年 3月26日(火) 10:00～16:30

◆場所

機械振興会館
〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 (東京タワー前)

◆参加費用

全4回の総合計：99,800円/1人(税込み価格)
4回コースを分割して受講することはできません。
また途中欠席されても返金はできませんので、ご了承ください。

◆セミナーのお申し込み方法

下記用紙にて、今すぐFAXして下さい。

◆代金のお支払い方法

FAX受領後日、受講票及び請求書を郵送させていただきますので参加料金を指定口座にお振込み下さい。

◆主催・お問い合わせ先

株式会社 西田経営技術士事務所
〒100-6208 東京都千代田区丸の内1-11-1
パシフィックセンチュリープレイス8F
TEL 03-6411-1264
FAX 03-6411-1265
<http://www.ni-g-j.co.jp>
e-mail:daihyou@ni-g-j.co.jp
お問い合わせ担当者 総務：西田美智代

セミナーNo.121214「もの作り!管理者養成学校」セミナー申込書

FAX 03-6411-1265 (24時間受付中!)

ふりがな					
会社名					
所在地	□□□□□□□□				
TEL番号			FAX番号		
連絡担当者	部署		氏名(ふりがな)		
参加者	役職名	ふりがな	氏名	役職名	ふりがな
	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
参加者	役職名	ふりがな	氏名	役職名	ふりがな
	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名

*入手した個人情報につきましては、本セミナーの連絡および弊社活動のご案内のみに使用させていただきます。

*当社代表取締役 西田順生は、わが国の「技術士法」によって、「守秘義務」「信用失墜行為の禁止」が課せられていますので、ご安心ください。